

フレッシュコンサート 2019

ブラームス「歌曲とヴィオラの魅力」

■プレトーク / ブラームスの歌曲とヴィオラの魅力 西原 稔 (20)

●ブラームス / 「スケルツォ」Op. 4 「6つの小品」よりOp. 118-2 「8つの小品」よりOp. 76-8 (18)
P. 香月 すみれ (桐朋学園大学4年)

●ブラームス / 歌曲 (30)
「愛の誠」Op. 3-1 「5月の夜」Op. 43-2 「ナイチンゲールによせて」Op. 46-4
「雨の歌」Op. 59-3 「あなたの青い瞳よ」Op. 59-8 「むかしの恋」Op. 72-1
「僕らはそぞろ歩いた」Op. 96-2 「墓地にて」Op. 105-4 「歌の調べのように」Op. 105-1
Ms. 阿部 奈緒 (桐朋学園大学大学院修士修了)
P. 川村 沙耶香 (桐朋学園大学大学院修士修了)

————— 休憩 —————

●ブラームス / ヴィオラソナタ 第1番 へ短調 Op. 120-1 (30)
Va. 荒木 開 (桐朋学園大学4年)
P. 香月 すみれ

●ブラームス / アルトとヴィオラのための2つの歌 Op. 91 (15)
Ms. 阿部 奈緒 Va. 荒木 開 P. 川村 沙耶香

解説・司会・終演インタビュー 西原 稔 (JBS顧問 桐朋学園大学教授) 133 min



Va. 荒木 開



P. 香月 すみれ



Ms. 阿部 奈緒



P. 川村 沙耶香



解説 西原 稔

(一部の写真はWEBより転載)

2019年6月2日(日) 2pm

会場 ヤマハ銀座店(7丁目) 6F サロン 94席

チケット 全自由 一般¥4500 学生¥3000 (JBS事務局のみ販売)

後援 ハンブルク国際ブラームス協会、アメリカブラームス協会(ABS)
共催 (株)ヤマハミュージックリテイリング銀座店 (お問合せ先/JBS)
主催 日本ブラームス協会 (JBS) <http://japan-brahms-society.org>
チケット 一般券販売 ヤマハ銀座店5Fピアノ売場 Tel 03-3572-3132
お問合せ 会員券、学生券の販売 日本ブラームス協会 事務局 (JBS)
留守 Tel/Fax 050-3648-0002 eメール [jbs1973\(a\)jcom.home.ne.jp](mailto:jbs1973(a)jcom.home.ne.jp)



●Va. 荒木 開(あらき かい)

5歳よりヴァイオリンをはじめ、桐朋学園大学入学後ヴィオラに転向。ヴィオラスペース若手演奏家のためのマスタークラスを受講。これまでにヴァイオリンをコリーン・ラーセン・ハート、鈴木健史、村田幸謙、篠崎功子の各氏に、ヴィオラを磯村和英氏に、室内楽を池田菊衛、磯村和英、亀井良信、木村徹、鈴木康浩、藤井一興、山崎伸子の各氏に師事。



●P. 香月 すみれ(かつき すみれ)

4歳からピアノを始める。2011年第65回全日本学生音楽コンクール東京大会ピアノ部門中学校の部奨励賞。2013年桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)へ入学。2013年第7回横浜国際音楽コンクールピアノ部門高校の部第1位併せてVirtuoso賞。2013年第1回いかるが音楽コンクール(現・あおによし音楽コンクール奈良)ピアノ部門高校の部第1位。2013年第23回日本クラシック音楽コンクール全国大会ピアノ部門高校女子の部第3位。2014年奈良斑鳩にてアンサンブル神戸と共演・ベートーヴェンピアノ協奏曲第5番「皇帝」を演奏。2015年第69回全日本学生音楽コンクール東京大会ピアノ部門高校の部第2位。2016年桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)卒業演奏会に出演。2016年桐朋学園大学音楽学部へ入学。2016年第18回日本演奏家コンクールピアノ部門大学生の部第1位併せて朝日新聞社賞、(株)ショパン賞。2017年第36回飯塚新人音楽コンクールピアノ部門第3位併せて九州朝日放送(株)賞、飯塚市教育委員会賞、飯塚文化連盟賞受賞。2018年第1回六本木国際ピアノコンクール総合第1位、大学・一般の部第1位。2018年多摩フレッシュ音楽コンサート2018にて最優秀賞。2019年桐朋ピアノコンチェルトコンペティション2019第2位。これまでに、ピアノを柴田里恵、中野素子、藤本紀子、本田真奈の各氏に師事、ソルフェージュを永井響美子氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科及び桐朋学園大学にてミハイル・ヴォスクレセンスキー氏の特別レッスンを受ける。室内楽を長谷川陽子、練木繁夫の各氏に師事。音楽学副専攻を安田和信氏に師事。現在、桐朋学園大学4年在籍、広瀬康氏に師事。



●Ms. 阿部 奈緒(あべ なお)

国立音楽大学演奏学科声楽専修卒業。桐朋学園大学研究科修了、同大学院修士課程修了。これまで大間知覚、落合美和子、大島幾雄各氏に師事。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVII「カルメン」に出演。オペラ団体Vivid Opera Tokyoに所属し、これまでに『セビリアの理髪師』のベルタ、『愛の妙薬』のジャンネッタ、『コジ・ファン・トゥッテ』のドラベッラ等で出演。また、演奏者としてだけでなく千葉若潮少年少女合唱団、埼玉合唱団でボイストレーナーとして指導にもあたる。



●P. 川村 沙耶香(かわむら さやか)

5歳よりピアノを始める。上智大学経済学部卒業。会社勤務を経て、桐朋学園芸術短期大学卒業ならびに桐朋学園大学大学院音楽研究科修士課程ピアノコース(歌曲伴奏)修了。短大在学中、学内演奏会、卒業演奏会、定期演奏会、南会津アウトリーチプログラム等に選抜され出演。国内外にて、ジョルジュ・ナードル、ヤコブ・ロイシュナー、ハルトムート・ヘル、白井光子、チャールズ・スペンサー、ラルフ・ハイパーの各氏のレッスンを受講。これまでにピアノを奥田かをり、松岡美絵、三輪郁、チェンバロを大村千秋、歌曲伴奏を松井康司、東井美佳、星野明子の各氏に師事。



●西原 稔(にしはら みのる) JBS顧問

東京芸術大学同大学院音楽研究科博士課程満期退学。現在桐朋学園大学教授。19世紀音楽と音楽社会史を専門とする。著書は「音楽の社会史」(音楽之友社)、「聖なるイメージの音楽」(音楽之友社)、「ピアノの誕生」(講談社)、「<楽聖>ベートーヴェンの誕生」(平凡社)、「音楽史ほんとうの話」(音楽の友社)、「ブラームス」(音楽の友社)。その他翻訳、監修など。ブラームス研究と並んで、シューマンのピアノ作品の成立史の研究成果が「シューマン 全ピアノ作品の研究」上下として2013年音楽之友社より出版され、2014年第26回ミュージック・ペンクラブ音楽賞をクラシックの研究・評論部門で受賞する。日本ブラームス協会(JBS)では顧問として企画運営のアドバイスをするとともに「レクチャー&コンサート」を担当して、その成果を年会誌『赤いはりねずみ』に発表している。

